

きぼう

明石市立大久保北中学校 第1学年
学年通信 第17号
平成30年5月23日(水)

今日一字を覚え、明日一字を覚え、久しければすなわち博学となる。
学校ホームページ URL : http://scwww.edi.akashi.hyogo.jp/~jr_okbn/

さあ、明日からテスト本番です！

テスト範囲の発表から10日余り。この間、コツコツと地道に取り組んできたことでしょう。その成果を明日からの2日間で発揮してください。中学1年生では、とにかく覚えることからです。単語、漢字、用語、熟語、地名、解き方・・・たくさんあります。テスト前に一度にやろうとするととても大変ですね。だから、**日頃からコツコツ覚えていくことが大事**なんです。職員室では、毎日、担任の先生方がみんなの毎学ノートとやりとり帳を見ている。毎学ノートも順調に進んでいる人も増えてきました。テスト前はやはり、ページ数も多くなっていますね。家庭学習のリズムとして、テスト前だけでなく日常から続けていきましょう。6月末には期末テスト(9教科)があります。

<解答にあたって>

- 中学校のテストは、問題用紙と解答用紙が別になっています。**答えは必ず解答用紙の解答欄内**に書くようにします。
- “始め”の合図で、まず「組」「番号」「名前」を書きます。
- 解答にあたって、まずは問題全体を見て、**解きやすい問題から**やっていきます。**解答欄を間違えないように**注意します。
- 文字は誰が見ても**はっきりとわかるように**ていねいに書きます。曖昧な文字は×になることがあります。
- 教科書に漢字で書かれているものは、答えも**漢字で書ける**ようにしておきます。
- 早くできたら、もう一度**ていねいに見直し**ます。思わぬミスが見つかるものです。**問題用紙に落書きしたり、寝たりしないように**します。
- わからない問題についても、**時間一杯まで考える**ようにします。部分点が得られる場合もあります。

これから何度もテストを受ける機会があります。**50分間の集中力**を身につけていきましょう。3年後の入試に繋がります。勉強の仕方、テストの受け方、テスト後の勉強の仕方について、しっかりと身につけていきましょう。テストを受けることで自分の理解度がチェックできますね。**テスト問題と答案用紙は必ず保管**しておきましょう。

心を落ち着けて…

何をするにも落ち着いて取り組めると身についていくものです。1日6時間の授業も、心を落ち着けて臨むと理解も深まり、学力の向上にも繋がります。

さて、今のあなたはどうでしょう。しなければいけないことはわかっている、気持ちに他に向いていると何も身につけません。授業を受けるときはその心構えで臨むことが大事ですね。チャイムが鳴る前に席に着き、心の準備をしておくことを続けてみましょう。具体的には、「静かに教科書を読む」などです。

今、業間の10分間は走り回っている生徒がいるのが現状です。チャイムであわてて準備、席に着くというような状態は避けるようにしましょう。

次の人のために…思いやりの心を



左の写真は、ある日ある時間のトイレのスリッパの状態です。見てのとおり、きちんとそろえられていると気持ちがいいし、次の利用者にとってたいへん助かりますね。

お家ではどうでしょうか。普段からそろえる習慣が身についているとその人の思いやりを感じます。

右の写真は、スリッパの状態が全く違います。きっと授業に間に合うように急いで教室に戻って行った後なのでしょう。時間に余裕がなく行動していると、次の人への**思いやりの心**を忘れてしまいます。さて、最後に下の写真です。放課後、みなさんが下校した後に校舎内を見て回っていると綺麗に掃除されて、整頓された手洗い



場がありました。清掃担当の生徒が思いやりをもって清掃をして、花を並べて、洗剤やたわしなどをきちんと並べていました。大久保北中34回生の思いやりの心を見ることができました。これから、今よりもっともっと進んで、公共の場である大久保北中学校に**思いやりの心を注げる人**になっていきましょう。

★★每学終了★★

3冊目…2冊目…
1冊目…

～5月22日

